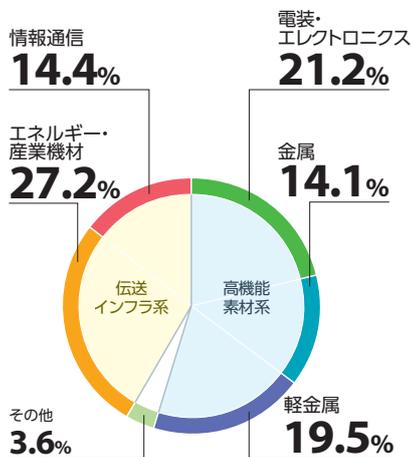


# 事業セグメント別の概況

## 売上高比率



古河電工グループは、新興市場での大幅な需要増加が見込める伝送インフラ系と、グループ独自の素材の強みを活かせる高付加価値領域である高機能素材系の二つの領域に注力して事業を展開しています。

## 伝送インフラ系



### 情報通信

- 光ファイバ・ケーブル事業
- フォトニクス・ネットワーク事業



	2009年度 実績	2010年度 実績	2011年度 実績
売上高	135.5	149.3	144.5
営業利益	9.8	9.6	4.1

(10億円)

### 2011年度トピックス

- ブラジルFISAが光ファイバケーブル製造・販売会社Metrocable社を買収

### 2012年度の施策

- 中国で光ファイバ母材を製造・販売する合弁会社を立上げ(2012年7月)
- ロシアで光ケーブルの新工場を建設(2013年7月)

### 主な製品



光ファイバケーブル、光ファイバケーブル付属品・工事、光関連部品、光半導体デバイス、メタル通信ケーブル、電子線材、ネットワーク機器、CATVシステム、無線製品など



### エネルギー・産業機材

- エネルギー事業
- 産業機材事業



	2009年度 実績	2010年度 実績	2011年度 実績
売上高	208.8	253.0	272.2
営業利益	3.7	0.9	-0.8

(10億円)

### 2011年度トピックス

- 理研電線が中国河北華通線纜とエレベータケーブル事業で合弁会社を設立
- 米国の第2世代高温超電導線材メーカーであるスーパーパワー社を傘下とする

### 2012年度の施策

- ブラジルFISAで光ファイバ複合架空地線(OPGW)の新工場を立上げ(2012年10月)
- 電力部品事業3社の統合会社を設立(2012年10月)

### 主な製品



銅線・アルミ線、電力ケーブル、電力ケーブル付属品・工事、被覆線、ケーブル管路材、給水・給湯管路材、発泡製品、半導体製造用テープ、電気絶縁テープ、電材製品など

## 高機能素材系



### 電装・エレクトロニクス

- 自動車部品事業
- エレクトロニクス部品事業
- 巻線事業



	(10億円)		
	2009年度 実績	2010年度 実績	2011年度 実績
売上高	177.2	209.6	<b>212.0</b>
営業利益	7.2	7.8	<b>5.1</b>

#### 2011年度トピックス

- 中国重慶長華汽車線束の経営権を取得し、ワイヤーハーネスの事業を拡大
- 三菱電線の車載用コネクタ事業を買収

#### 2012年度の施策

- フィリピンでワイヤーハーネス新工場を立上げ(2013年3月)

#### 主な製品



自動車用部品・ワイヤーハーネス、巻線、電子部品材料、ヒートシンク、ハードディスク用アルミ基板材、電池など



### 金属

- 銅条事業
- 銅管事業
- 銅箔事業



	(10億円)		
	2009年度 実績	2010年度 実績	2011年度 実績
売上高	119.6	152.9	<b>141.6</b>
営業利益	-2.2	3.2	<b>0</b>

#### 2011年度トピックス

- 国内銅管事業の生産体制を見直し

#### 2012年度の施策

- 台湾で電解銅箔(回路用・電池用)新工場の立上げ(2012年6月・8月)

#### 主な製品



伸銅品(板・条・管・棒・線)、機能表面製品(メッキ)、電解銅箔、電子部品用加工製品、超電導製品、特殊金属材料(形状記憶・超弾性合金ほか)など



### 軽金属

- アルミ圧延事業
- アルミ押出品事業
- アルミ鋳物・鍛造品など



	(10億円)		
	2009年度 実績	2010年度 実績	2011年度 実績
売上高	188.1	209.0	<b>195.6</b>
営業利益	-0.2	11.5	<b>5.7</b>

#### 2011年度トピックス

- 古河スカイが米国ARCOアルミニウムに出資

#### 2012年度の施策

- タイでアルミニウム板圧延新工場の立上げ(2014年1月)

#### 主な製品



アルミニウムの板材、押出材、鋳物、鍛造品、加工製品など